



UEDA CHIKUMA

上田千曲高等学校

同窓会報 第28号

創立100周年に向けて

記念特集号

第1号

発行者：上田千曲高等学校同窓会

事務局：TEL 0268-26-2898

印刷所：田辺印刷株式会社

<http://www13.ueda.ne.jp/~ucd90/index.html>

2017年 創立100周年を迎えるにあたり

同窓会長 若林 邦彦(昭和37・電気科)



同窓会の皆さまにおかれましては、御元気で過ごしの事と存じます。皆様方には常日頃から同窓会活動に御尽力を賜わり心から感謝申し上げます。

当校は本年も288名の新入生を迎えることが出来ました。皆様方の御尽力に感謝を申し上げます。

このたび同窓会報28号を発刊致すこととなりました。皆様も御承知の通り本学は3年後の2017年に創立100周年を迎えようとしております。2万8000人を超える多くの同窓生が世界中で活躍をされ、様々な組織や地域で実績を積み重ねていただいておりますことに誇りと感謝を申し上げます。

100周年を迎えるに当たり、記念行事に向けた実行委員会が設立され同窓生の皆さまのボランティアによって、一昨年より幾度となく会議を重ねて参りました。在校生の皆様、教室内の環境整備事業や、同窓会の収入の安定を画して太陽光発電による売電事業等、既に一部の事業を開始させて頂きました。さらに3年後の記念事業に向けて着々と計画並び準備を進めさせていただいております。これらの行事の遂行には申すまでもなく大きな予算が必要となります。これからスタートいたします募金事業につきましては可能な範囲内で結構でございますので、全同窓生の御協力と御尽力を伏してお願ひ申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

学習環境の整備等、同窓会のご尽力に感謝

学校長 柴田 修身



同窓会の皆様には、これまで母校の教育の振興と在校生の激励のため、特段のご支援を賜り、ありがとうございます。驚くお礼申し上げます。

同窓会に対しましては、在校生の精神的依存度が大きく、無言の感化を受けるものがあります。卒業生の社会的活躍は勿論のこと、同窓生相互の親睦を図りながら、後輩が学ぶ母校の支援体制づくりにご尽力くださることは、教職員一同の心からの願いであります。

創立100周年を迎えるにあたり、同窓会諸氏の長きに渡ってのご尽力に改めて感謝と敬

意を表します。また、記念事業を前倒しして「ソーラー発電」の太陽光パネルの設置作業が5月に完了しました。生徒にも環境意識の醸成や将来のエネルギー問題を考える良い機会となっております。更に扇風機も教室に整備して頂きまして快適な学習環境の整備をして頂きました。本当にありがとうございます。申し上げます。

同窓会員の皆様の益々のご健勝と本会の益々のご発展を祈念し、これからも本校に対して引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではございますが挨拶いたします。

同窓会総会のご案内

平成26年度 上田千曲高等学校

日時 平成26年9月6日(土)

会場 ささや 長野県上田市中央2-15-12
TEL 0268-22-0128

記念講演 演題：『笑いと人生』

講師：立川 談慶師匠(立川一門 真打ち)

受付 午後1時より 総会 2時から3時

記念講演 午後3時から40分間予定

アトラクション 本校吹奏楽班 演奏会を3時50分から40分間予定

懇親会 午後4時40分頃からの予定

諏訪ひろみ歌謡ショー、カラオケ大会他

会費 3,000円(受付にて) 申込締切 8月28日(木)

申込先 同窓会事務局へハガキ又はFAXでお申し込みください。

〒386-8585 上田市中之条626

上田千曲高等学校内 同窓会事務局(清水又は渡辺)

同窓会 TEL/FAX 0268-26-2898

学校代表 TEL 0268-22-7070 FAX 0268-23-5370

講師プロフィール

たてかわ だんけい 1965年 長野県上田市生まれ
立川 談慶 1988年 慶應義塾大学 経済学部卒業

同年 株式会社ワコール入社
1991年 同社を退社 立川談志に入門 前座名 立川ワコール
2000年 二つ目昇進「立川談慶」命名
2005年 真打ち昇進

【現在の主な活動】

上野広小路落語会、JAL名人会、国立競技場独演会、立川流日暮里寄席、立川流広小路寄席、霞ヶ関落語会他、新建新聞他のコラム担当

【主な著書】

「大事なことはすべて立川談志に教わった」

「談慶の意見だ 絵手紙集」等

【趣味】 絵手紙、ボディビル

【特技】 かつぼれ、雪駄タッパ

昨年まで本校を卒業された著名人を中心に公演を依頼してきましたが、本年は気軽に総会へ参加して戴き、百周年に向けて一層の盛り上がりを図りたいとのことから、上田市出身で中央において広く活躍されている立川談慶師匠をお招きし、楽しいひとときを共に過ごしたいと思っております。大勢のご参加をお待ちしています。

100周年のあゆみ

- 大正6年4月 町立上田女子実業補習学校として上田女子尋常高等小学校(現 上田市立清明小学校地)に併設される(本科・研究科を設置)
- 大正9年4月 長野県上田実科高等女学校と改称(本科・補習科を設置)
- 昭和17年4月 上田市立商工学校設立
長野県上田市立商工学校が設置され上田市立東国民学校跡に設置される(商業科・建築科を設置)
- 昭和18年4月 機械科を設置
- 昭和22年6月 旧熊谷飛行学校上田分校跡に移転
- 昭和23年4月 長野県上田市立高等学校を設立。学制改革に伴い、長野県上田市立高等女学校と長野県上田商工学校(市立)を合併昇格。
位置は、旧熊谷飛行学校上田分校跡とする(建築・機械・商業・家庭・普通の五学科)
- 昭和24年4月 長野県上田千曲高等学校と改称(県立移管)
- 昭和25年3月 普通科廃止
- 昭和31年11月 創立40周年記念式典を挙行
- 昭和33年4月 電気科を設置
- 昭和36年4月 定時制機械科を設置
- 昭和37年4月 家庭科を家政科と改める
- 昭和54年11月 創立60周年、新校舎落成記念式典を挙行
- 昭和60年4月 機械科を一学級として電子機械科を設置
- 平成9年4月 家政科の学級改編に伴い、食物栄養科・生活福祉科を設置
- 平成9年10月 創立80周年記念式典を挙行
- 平成19年10月 創立90周年記念式典を挙行



上田実科高等女学校 正門



教室不足のため大格納庫を8教室、2研究所及び講堂に改造する



昭和22年頃 正門



昭和24～51年 旧正門



旧機械科校舎と実習室



平成18年 航空写真

同窓会 協力金の御礼

旧職員の先生方、同窓生の皆様には、
昨年度も同窓会活動のために協力金を賜り厚く御礼申し上げます。
年度内で900名の方々より、1,940,000円のご協力を頂きましたこと、
この場をお借りして改めて深謝かたがたご報告申し上げます。

長野県上田千曲高等学校 創立100周年 記念事業

〔記念事業の概念〕

- ・生徒全員に還元できる事項
- ・卒業生および在校生にいつも関心を持ってもらえる事項
- ・地域の方々への貢献できる事項

〔記念事業〕

●学習環境整備(扇風機の設置)

- ・教室・特別教室・専門棟の座学教室が対象
- ・HR教室に4基を基本とし、天井に設置
- ・扇風機の設置は、60教室・298基を予定

●太陽光発電システム

- ・設置は本校南校舎屋根へ設置(約50kW)
- ・発電した電力を売電する方法(全量売電方式)
- ・売電した基金を学習環境整備の維持費および同窓会活動に活用

●桐葉館 卓球場の床張り替え

- ・現在の床を撤去し、土間コンクリートを打ち床を張り替える
(床面積は 218.61㎡(66坪)です)

●継続的なもの

- ・教育基金の設立
- ・プレ記念事業(生徒への講演会、音楽会、展覧会の実施)
- ・部活動の活性化のため、記念大会(試合)の開催
- ・生徒会等への意識付けとして、100周年のロゴマークの募集

●その他

- ・記念誌の発行 ・名簿の発行 ・記念式典の挙行

上田千曲高校は平成29年に創立100周年を迎えます。「この節目の周年行事にふさわしい記念事業を」と同窓会・学校・PTAで検討した結果、次のような記念事業を行うことに決定しました。



教室に設置された扇風機



設置された
太陽光発電パネル



発電状況を生徒へ
(モニター)

＝同窓会と太陽光発電＝

「同窓会が発電所をもつ」ことが創立100周年記念事業の一環で実現します。事業の一環とし、在校生が夏の暑さを凌げるように教室へ扇風機等を整備することになりました。その折、電気代は太陽光発電での声が50kW級発電所の設置となりました。日本は太陽電池開発では世界一でも、その活用では後れをとっています。しかし、3.11以後、原発にたよる日本の発電政策が見直され、自然エネルギー活用体制が整い、私共も結果的にその政策に参画することになりました。この事業の実現はそう容易ではありません。パネル設置に広い敷地を要しますが、幸いにも県から校舎屋根の利用が認められたものの、同窓会の様な人格なき社団でも売電の収益は課税対象となり申請を要します。これから20年間、売電収益は予算を潤して会の活性化に役立ちます。この発電所の試みは、生徒達の環境教育や地域産業育成にも貢献できるものと期待されます。



創立100周年 ロゴマーク

創立100周年を迎えるにあたり、平成25年の同窓会報に「ロゴマーク募集!」を掲載しました。また、学校においても全生徒へ呼びかけました。その結果、同窓生から10点、生徒から40点の応募がありました。役員会で選考した結果、次のように決定しました。

★優秀作品(採用) 三戸部 謙吉さん(昭36・機械科)

- ・大樹と果実、そして千曲川と大空、星を表現します
- ・8つの実と星は、全日制7学科と定時制1学科を表します
- ・100周年を迎え、これからも未来を見つめ、未来に向かって協調発展する姿を表現しています

同窓生より

「高校時代の思い出」



同窓会顧問
成澤 秀敏 (昭和24・機械科)

私は昭和5年生まれ。小学校5年生の時、大東亜戦争が始まった。それから3年8カ月余が過ぎ、昭和20年8月15日の正午、私達は上田市立工業学校生徒として、食糧増産のため校庭を開墾、サツマイモの水くれをしていた。先生の指示で、重大な放送があると宿直室へ集められ、ラジオに聞き入った。しかし、雑音が多く内容は良く聞きとれなかったが、天皇直々の声でポツダム宣言を受託したとのこと。降伏したのである。

当時は、ただ一色に戦争に駆り立てられ「本土決戦」「一億玉碎」と悲愴な決意と困惑の毎日であった。上級生は授業そっちのけで工場への勤労動員。在校生も食糧増産のため勤労奉仕に明け暮れたのであった。

毎夜のごとく志願して戦地へおもむく先輩達を、駅頭で見送った姿を今も脳裡に残す。単身特攻機に乗って出撃した人。凍てつくシベリアの収容所で飢えと寒さに侵され命が絶えたであろう先輩達を想うと、改めて御霊の冥福を祈らずにはおれない。

しかし敗戦により、世の中は黒から白へ変わったように、まったく手のひらを返したごとく、軍国思想から民主主義思想なる物へ急転回をした。

学校の校名も、入学したときは上田市立商工学校。昭和20年に商業科が廃止され上田市立工業学校へ、そして昭和21年4月学制改革により、またもや上田市立商工学校へと、校名もめまぐるしく変更された。

授業内容も一変した。黒くぬりつぶされた藁半紙のような教科書から、アメリカからの直輸入のようなパンとした原書に変わった。鬼畜米英と英語から遠ざかっていったものが、あまりの急変にとまどうばかりであった。

昭和23年、上田市立商工学校と上田市立高等女学校とが合併し、新制の上田市立高等学校として発足することになった。

同級生も新制高校へ進まず、半数ほどが旧制のまま卒

業し、就職していった。また、なかには復員の軍服姿のまま高校へ戻った先輩達も少なからずはいた。

学校の移転先は旧熊谷飛行学校と決まり、同年10月大移転が敢行された。机、腰掛などはそれぞれが運ぶというありさまで、勉強どころではなかった。教室も軍が使用していたものを一部改修したり、飛行機が入っていた大格納庫を講堂にするなど、粗製乱造もいところ。授業も機械・建築科共に半数ほどが旧制で卒業してしまったので、一般教科は合同で行うなどのありさまであった。校地は、飛行場であっただけに広々としていたが、なにせ滑走路をなんとかするため、体育の時間などはガレキ処理にも多く使われた。また、飛行機がとぶのに利便な風にも悩まされた。植樹にも力を入れ、桐など周辺に植えたがものにならず、スリコギにしたいという笑えない逸話も残っている。

県立移管にともない校名も決めなければと、生徒からも募集したことを忘れられない。現在の「千曲」が圧倒的に多かったが、真田の居城跡地として「尼ヶ淵」高校にしたらとの声があったことも付記したい。

あれから約70年の歳月が流れた
新時代にふさわしい職業高校としての母校が、ますます発展することを祈念して止まない。



上田市議会議員
金子 和夫 (昭和57・建築科)

私が在学中で一番の想い出はサッカー班に入部して過ごした事です。飛行場の名残を感じ、広いグラウンドはテニス・陸上・女子ソフト・サッカー・野球が各々のスペースを確保出来ることに驚いたものでした。

同期には塩田中学で全国大会出場を果たしたベストイレブンの大半が居りましたので、練習に付いて行くのがやっとでしたし、私達の一学年先輩は4名しか居りませんでしたので、1年から3年までが他校と違い先輩と同じ練習をすることが出来たのも、後に社会に出てからの

良い経験になったと感謝しております。

3年間グラウンドでボールを追い駆ける生活をし、高校総体が終わり他校の選手は進学のために引退しますが、私達のメンバーは選手権まで現役を続けることが出来たのも、チームメイトに恵まれたおかげだと今も思っています。

卒業後は家業を継いでしまい、世間知らずで過ごして来ましたが、社長である父からの命で「地域のことは積極的に関われ」と言われ今日を迎えております。これから地域のために働ける存在で在り続けたいと思う今日の頃です。



長野県蘇南高校 教諭
小井土 政範 (平成14・電気科)

私は当時、明確な夢を持っていませんでした。ただ漠然と「将来は工業に関する仕事をしたいな」理由は上手く言えないけど……と考えていただけでした。しかし、担任の坂下政光先生に「夢は漠然としてても良い。でも、どうすればそれが達成できるのかを考えて、常に小さな目標を設定して少しずつ前進していこう。そうすればいつか道が見えてくるよ」とアドバイスを受け、出来ることから始めることにしました。それが私の場合は資格検定を取ることでした。

将来の夢が定まっていなかったからこそのガムシヤラに検定を受け、面白いと感じたものは2級・1級とランクを上げていきました。また、同級生と共に電気工事の全国大会にも出場することもできました。迷い悩むからこそ何にでも前向きにチャレンジしてきました。共に学ぶ同級生と勉強を教え合ううちに、私の夢は「大学へ進学し、先生になる」という明確なものとなりました。

現在は長野県蘇南高校に勤務し、工業科の教員として夢を実現することが出来ました。夢への最短ルートではなかったかもしれないけれど、高校生活での積み重ねとして、一步一步進んできたからこそ夢を叶えることが出来たと思っています。

支部活動の取り組み

同窓会活動は本会の活動と共に支部活動が大きな役割を果たしています。

支部活動は、企業支部と地域支部が活動しています。それぞれ代議員(支部代表者)を中心に活動しています。

支部活動では関東支部をはじめ、上田市内に23支部、上田市近隣に6支部が設置されています。支部活動では周年事業(80周年・90周年)において募金活動に大きな役割を果たして頂いております。80周年の折には市内18支部が、90周年の折には15支部が積極的に取り組んで頂きました。今回、100周年を迎えるにあたり、活性化した地域支部の活動をめざして行きたいと考えております。

〈神科支部の再編の取り組み〉

神科地区は上田市の東北部に位置し、上信越自動車道の上田菅平ICを要し、16自治会の中に1200名の同窓生を抱える上田の重要地域です。80周年では活発な活動がされましたが、90周年では活動が出来ませんでした。「100周年に向けて支部の立て直しを」と、大川秀一さん(前同窓会長)、丸山正明さん(同窓会理事)ら6名が神科支部設立発起人となり、神科支部の再編が行われました。



6月15日には各自治会の代表者参加のもと、神科支部発会式が行われました。

学校の近況について

全日制教頭 高嶋 邦夫

同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動発展のために、ご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度、4月に282名の新入生と24名の新任職員を迎え、新学期がスタートしており、生徒たちは落ち着いた学生生活を送っております。昨年運動クラブの活動として、12クラブが県大会へ出場し、3クラブが北信越に出場いたしました。また、ソフトテニス、硬式野球部は昨年度、全国高等学校

本年度の定時制について

定時制教頭 鈴木 道穂

定時制機械科では4月に6名の新入生を迎え、生徒35名、職員10名で新しい年度を迎えました。おかげさまで、生徒全体が落ち着いた雰囲気の中で、毎日の学習や実習・行事に参加しています。

最上級生の4年生は今年度13名ですが、その中でも生徒会役員が全校のリーダーシップを取り、東信定通体育大会(バスケットボール、バドミントン、卓球に登録:5月24日実施)の参加や、春のクラスマッチ(6月4日実施)、定時制生徒総会(6月13日実施)など様々な行事の準備に積極的に取り組んでいます。

特に今年重点取り組みとして、生徒

校野球選手権大会長野大会におきましてベスト8と健闘いたしました。今年度も、運動・文化クラブともに活躍が期待されています。

専門高校の特色を生かした連携事業としまして、キャリア教育の一環で実施していますインターンシップや、地元中学校との「中高交流」、長野放送で放映されています「けんこう未来食堂」、企業から出されたミッションに取り組み「クエストカップ」など、数多くの取り組みを行っております。

今後も、同窓生の皆様におかれましては、生徒の活躍に際しまして、ご支援ご協力のほどをお願いいたします。

の就労支援を全職員で行います。また、社会的自立を目指してのキャリア教育を充実させ、校外学習やキャリア講演会などを計画しています。

同窓会の皆様には、今後一層のご支援をお願いいたします。



「けんこう未来食堂」

食物栄養科 鷺見 克江

食物栄養科ではNBS長野放送と共催で「けんこう未来食堂」を開店しています。生徒がチームを組み、シーズンごとに指定された食材を使った健康レシピを考え、食堂を開くという企画です。指定食材はシーズンIりんご、II上田の地鶏である真田丸、III太郎ポークでした。高校生ならではのユニークなアイデアレシピは大好評で、すべて完売しました。食堂は月一回のペースで松尾町フードサロンをお借りして開店しています。IVは夢街道フェスタで弁当販売を行いました。これからも応援よろしく願います。



100周年記念事業に向けて 助走展 第4回 開催いたしました

6月15日(日)~21日(土)

元気である今日の喜びを
発表しました。



宮下六朗
(昭和31・機械科)

進路
状況

経済状況も緩やかな上昇機運が見える昨今ですが、高校生の就職状況は依然厳しいのが現実です。高卒で就職して3年以内で5割以上の生徒が、離職してしまう現状は非常に寂しく、生徒達の卒業時までのきめ細かい指導に心がけているものの一人としては寂しい思いをいたします。

進学
全般

多くの大学・短大・専門学校等では、共に入学生の確保に力を注ぎ、入試体系・学部学科の改変等で様々な工夫を凝らし、結果的に門戸が広がってきています。このような状況下で進学という高い買い物をするわけですから、慎重な学校選びが当然必要不可欠になってくるわけです。

①基礎学力の定着から、入学試験に向けての学習の深化へ
②志望校・学部・早期の研究
③推薦入試等を利用する生徒が多い
④体験入学、オープンキャンパスの積極的な参加
⑤学費や生活費と家庭の経済状況

就職
全般

雇用状況、変化はさきに述べましたが、就職戦線はもうゆえに始まっています。高校時代に学び得る事柄を武器に生かしたいものです。地区懇談会が最盛時には、今年度の様子が判明し、良い結果がお伝えできれば良いと考えます。

平成26年度
進路室から
進路指導主事 勝見 善孝

■職業、労働意識の形成

①高卒者の早期離職率の高さ ②面接試験、種類審査の基準 ③教科の成績、諸活動、出席状況、取得資格・行動力、企画力、指導力、協調性、プラス思考、明るさ等まさに『より良い人材』が望まれる
④日頃からの生活の大切さ

公務員も年々志望倍率が上昇、厳しい現実、計画的な取組みによる実欲の向上が不可欠である。

【平成25年度 進路状況(抜粋)】

□4年制大学 25名

愛知工業大学	2	神奈川工科大学	1	金沢工業大学	6
健康科学大学	1	埼玉工業大学	1	相模女子大学	1
諏訪東京理科大学	1	多摩美術大学	1	千葉工業大学	1
東海大学	1	東京国際大学	1	東京福祉大学	1
東洋大学	1	長野大学	4	日本工業大学	2

□短期大学 21名

上田女子短期大学	7	大月短期大学	1	清泉女学院短期大学	1
高山自動車短期大学	2	長野県短期大学	1	長野女子短期大学	4
松本短期大学	3	武蔵丘短期大学	1	山村学園短期大学	1

□専門・各種学校 50名

ESPミュージックアカデミー	1	HAL東京	1	上田看護専門学校	1
上田情報ビジネス専門学校	10	上田福祉敬愛学院	1	エプソン情報科学専門学校	1
太田自動車大学校	1	大原スポーツ公務員専門学校	2	北里大学保健衛生専門学校	1
群馬自動車大学校	5	小諸看護専門学校	3	長野調理製菓専門学校	2
長野理容美容専門学校	3	にいがた製菓・調理師専門学校えぶろん	1	日本ウェルネス歯科衛生専門学校	1
日本外国語専門学校	1	日本工学院専門学校	2	日本工学院八王子専門学校	4
日本美容専門学校	1	華調理製菓専門学校	1	北陸食育フードカレッジ	2
松本医療福祉専門学校	1	未来ビジネスカレッジ	1	信州上田医療センター付属看護学校	2
佐久総合病院看護専門学校	1				

□企業・事業所名 98名

KYB-CADAC株式会社	3	paire cheveux	1	アート金属工業株式会社	3
小県精密株式会社	1	カネテック株式会社	1	株式会社イデタ製作所	1
株式会社荻原館	1	株式会社上山田ホテル	1	株式会社コードー	1
株式会社食品流通システム	1	株式会社新津組	1	株式会社長野道路	1
株式会社タイヨーエンジニア	1	小山建築	1	自衛隊	1
シナノケンシ株式会社	1	新光電気工業株式会社	1	ちくま農業協同組合	1
チャコット株式会社	1	チヨダエレクトリック株式会社	1	ディモダ	1
東京特殊電線株式会社	1	長野オートメーション株式会社	1	長野県職員 電気	1
日本プラパレット株式会社	1	フレックスジャパン株式会社	1	丸子小諸電気株式会社	2
まるこ歯科クリニック	1	ミヤリサン製菓株式会社	1	ヤマト運輸株式会社 長野主管支店	1
有限会社B&L	1	有限会社井出電気土木	1	リフォームワン株式会社	1
一般財団法人中部電気保安協会	1	株式会社ナカヤマ	1	株式会社プリンスホテル	1
株式会社ミマキエンジニアリング	1	株式会社ロビニア	1	株式会社幸和建設	1
株式会社城南製作所	3	株式会社石原産業	1	株式会社長野三洋化成	1
株式会社八光笹屋ホテル	1	株式会社林工務店	1	京王電鉄株式会社	1
三菱電機ビルテクノサービス株式会社関越支社	1	社会福祉法人 坂城福祉会	1	社会福祉法人 上田しいのみ会	2
寿製菓株式会社	1	上田日本無線株式会社	3	清水建設株式会社関東支店	1
積和建設信州株式会社	1	千曲建設工業株式会社	1	真田KOA業株式会社	3
中部電力株式会社長野支店	2	長野計器株式会社	1	東御電気株式会社	2
東日本電気エンジニアリング株式会社	1	日軽松尾株式会社	2	日信工業株式会社	3
日置電機株式会社	2	日本プラパレット株式会社	1	豊上製菓株式会社	4
有限会社花梨	1	有限会社ピータース	1	有限会社高橋製作所	1
有限会社森澤建業	1	ミネベア株式会社 軽井沢工場	1	株式会社アルポリック	1
株式会社エディオン	1	株式会社カワベ工業	1	株式会社デリックくちくま	2
株式会社デルトラウム	1	株式会社デンセン	1	株式会社トーエネック長野支店	1
株式会社長野精工	1				

平成26年度 上田千曲高等学校 クラブ活動報告

(会報発行が1か月早くなりましたので、東信大会の結果のみになっています)

運動班

●野球班

東信大会 野沢南戦勝利
佐久長聖戦敗北

●男子バレーボール班

ベスト8

●女子バレーボール班

上田東戦敗北

●卓球班

敗北

●陸上競技班

男子4×100mリレー

/ 飯島・箱山・須崎・龍野 6位

男子八種 / 飯島 6位

男子走り高跳び / 4位

男子100m / 箱山 8位

男子砲丸投げ / 北村 8位

女子100mハードル / 青木 7位

女子走り高跳び / 青木 7位

●男子バスケットボール班

ベスト5

●女子バスケットボール班

岩村田戦敗北

●柔道班

66kg / 小川 2位・高木 8位

73kg / 遠藤 1位、土屋 5位、山浦 8位

81kg / 佐藤 3位

90kg / 大江 2位、徳竹 6位

100kg / 水村 3位、中村 4位

100kg超 / 新田 1位、寺島 6位

●男子ソフトテニス班

団体 / 5位

個人 / 山本・松浦優勝、鈴木・米沢ベスト8

●女子ソフトテニス班

団体 / 敗北

個人 / 淵田・野村ベスト8位

●剣道班

男子団体 / 6位、女子団体 / 4位

●サッカー班

白田戦 / 勝利、上田西戦 / 敗北

●弓道班

男子団体 / 3位、女子団体 / 1位

男子個人 / 倉島 1位、塚田 2位、今井 3位

女子個人 / 宮原 4位

●バドミントン班

男子団体 / 2位

男子個人

シングルス / 高木 8位、櫻井 8位

ダブルス / 櫻井・水澤ペア 2位

女子団体 / 3位

女子個人

シングルス / 関 8位・芹澤 8位

ダブルス / 芹澤・西村ペア 3位、

関・竹澤ペア 3位

●ハンドボール班

ベスト5

文化班

●電気班

●平日 ロボコン競技の一つ「マイコンカーラリー」に出場する自立走行型ロボット自動車の研究・製作

●ジャパンマイコンカーラリー北信越大会(11月)、同全国大会(1月)、ROBOCON IN 信州(10月)、テクノプラザおかや杯(2月)等の大会に向けて精鋭製作中。

●千曲祭、上田創造館、工作教室等各種イベントに出展・発表・参加予定。

●機械班

●基本日曜日以外 ロボコン競技の一つ「キャリアロボット」に出場するリモコン操作・自立走行型ロボットの研究・製作

●大会近日は毎日 ROBOCON IN 信州(10月)に向けて鋭意製作中。昨年はアイデア賞に留まった。全国出場を目指す。

●千曲祭、上田創造館等各種イベントに出展・発表・参加予定。

●美術班

●平日 千曲高校100周年記念作品展第4回 助走展出品のための作品制作

●千曲祭作品発表のための制作

●上小高校美術班作品展のための制作

●茶道班

●金曜日 東信音楽祭(5月31日)、千曲祭(7月)に向けて、呈茶・点前の練習

●家庭(食物)班

●4月 焼き菓子作り

●5月 アイシング、シュガークラフトの練習

●吹奏楽

●5月18日 千曲町いきいき交流会 依頼演奏参加

●演劇班

●3月21日 東信演劇連盟春季交流発表会 『あんはっぴー★ぱーすDAY』

吉野由理香 / 作(御代田あつもりホール)

●4月28日 校内自主公演『青鬼』(本校小会議室)

●5月10日、11日 演劇講習会、舞台技術講習、演技講習(ホクト文化ホール)

●千曲祭 『TWO』 成井豊 / 作(予定)

●9月13日、14日 東信地区高等学校演劇連盟合同発表会参加(予定)

●漫画班

●漫画甲子園、文化祭に向けて頑張っている。新入生が加入してきて班活に作品制作に取り組んでいる。

●ボランティア班

●平日 千曲祭にて、カンボジア井戸寄贈支援のための募金活動およびカンボジアについての研究発表

●ただし校外ボランティアは休日

●地域の高齢者・障害者施設でのボランティア活動予定



* 同窓会事務局からのお知らせ *

同窓会員(高校時代)の思い出を募集

同窓会員の高校時代の思い出(4P)を設けております。
来年度も引き続き企画する予定です。
推薦して頂ける方がいらっしゃいましたら、
事務局までご連絡ください。
これからも身近な情報を掲載したいと思っています。

住所変更について

住所の変更等がありましたらご連絡ください。

TEL: 0268-22-7070(代表)
FAX: 0268-23-5370

同期会について

同期会等を開く予定の幹事さんは、
事務局へご一報ください。

長野県上田千曲高等学校 創立100周年記念誌 編纂委員会からのお願い

上田千曲高校は、平成29年100周年を迎えます。
これにあわせ、「上田千曲高校100年誌」(仮称)を刊
行することになりました。

つきましては、写真・資料・思い出などの提供な
らびに記念誌へのご意見・ご要望・情報などをお寄
せ頂きたいお願い申し上げます。

[送り先・連絡先] 〒386-8585 長野県上田市中之条626
長野県上田千曲高等学校内 同窓会事務局 記念誌係
TEL・FAX **0268-26-2898**

上田千曲高校同窓会ホームページ

これからも暫時更新し、新しい情報をお届け
していきますので是非ご覧ください。

<http://www13.ueda.ne.jp/~ucd90/index.html>

編集 後記

本校創立100周年に向けて本格的に稼働しました。
募金活動も同窓生皆様のご協力で開始させて頂き、
相応しい記念事業が出来ますように、ご支援、ご協
力を宜しくお願い申し上げます。

広報部長 春原 宗明

今年度の会報より3年間で創立100周年にむけて
の「記念特集号」として編集をおこなってまいります
ので、ご協力の方宜しくお願い致します。尚、会報
第28号を発刊にあたり、多くの方々より原稿をいた
だきました。ありがとうございました。

記念特集としてご意見や情報をいただけましたら
幸いです。

担当 小林 昭仁

平成25年度 上田千曲高等学校同窓会 決算報告書

<一般会計の部>

自 H25.4.1
至 H26.3.31

1. 総括	収入	総額	6,821,356円
	支出	総額	5,321,106円
	差引	残額	1,500,250円

※差引残額は次年度へ
繰り越します

2. 収入

(金額単位:円 △印は予算に対する減)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
前年度繰越金	1,717,168	1,717,168	0	
同窓会会員協力金	2,000,000	1,937,850	△ 62,150	1,000/口(何口でも可)
入会金	2,900,000	2,890,000	△ 10,000	289名×10,000
総会会費	300,000	276,000	△ 24,000	3,000/一人
雑収入	200	338	138	預金利息など
合計	6,917,368	6,821,356	△ 96,012	

3. 支出

(金額単位:円 △印は予算に対する減)

項目	予算額	決算額	比較増減	摘要
総会費	600,000	818,402	218,402	総会関係費
会議費	50,000	56,997	6,997	理事・代議員会、部会
奨励金	200,000	46,000	△154,000	母校の部活動へ
助成金	500,000	502,740	2,740	母校の運動部、文化部
旅費	150,000	103,300	△46,700	関東支部等
事務費	850,000	677,674	△172,326	人件費、用品、通信、電気、水道、UCV
入会金返金	0	210,000	210,000	21名分
支部関係費	50,000	5,955	△44,045	
慶弔費	300,000	304,690	4,690	祝儀・香典・饗別
生徒指導費	60,000	60,000	0	母校へ
企画部費	150,000	75,336	△74,664	ゴルフコンペ、美術展、総合作品展等
会報発行費	2,500,000	2,365,182	△134,818	会員全員配布
卒業証書保管費	100,000	92,830	△7,170	母校の卒業生へ
会計監査費	5,000	2,000	△3,000	
予備費	1,402,368	0	△1,402,368	
合計	6,917,368	5,321,106	△1,596,262	

上田千曲高等学校 26年度同窓会ゴルフコンペ開催 のお知らせ

■日時/平成26年10月26日(日)
AM8時30分 集合・AM9時08分 スタート
■場所/浅間高原カントリー倶楽部
長野県東御市和6411 TEL.0268-64-4211

■プレー代/10,500円(食事代込み)

■会費/3,000円(パーティ費込み)

■表彰式・慰労会

プレー終了後ゴルフ場
にて行います。

■申し込み先

・上田千曲高校同窓会事務局

TEL/FAX.0268-26-2898

火・金は10:00~15:00TEL対応可

(上記以外は、FAXをお願いします)

・(株)スター商会(堀田社長)

TEL.0268-35-0246 FAX.0268-35-0684

E-Mail:uedastar@msb.biglobe.ne.jp

■受け付け締め切り/平成26年10月3日(金)

■申し込み方法

お一人様あるいは御仲間での組み合わせも可能です。

※定員は60名とさせていただきますので早めにお申し
込みをお願いします。

※宿泊を希望する方には宿泊施設のご紹介もいたします。
(1ヶ月前に申し込みをしてください)

